

(報道資料)

2018年11月10日
NHK広報局

放送用の映像ファイルの誤送信について

今月18日に総合テレビで放送する予定のバラエティー番組「テngoちゃん」の制作を委託している会社のディレクターが、9日夜から10日朝にかけて、映像ファイルをダウンロードできるURLの入ったメールを、3回にわたって第三者のメールアドレスに誤って送信していたことがわかりました。

ディレクターは、映像ファイルを映像の編集を担当する別の委託先業者に送ろうとした際、この委託先業者から誤ったメールアドレスを伝えられていました。

誤送信したファイルには、スタジオ出演者と街頭インタビューに応じていただいた方々あわせて33人の映像と音声が含まれており、連絡がとれた方々への謝罪を始めました。ファイルは、システム上、開けないようにする措置をとるとともに、心当たりのある方にご連絡をお願いする文書をNHKのホームページに掲載しました。

(NHKコメント)

度重なる不適切な情報の取り扱いに対し、関係者や視聴者のみなさまに深くお詫びいたします。外部の制作会社を含め情報管理の厳格化に努め、再発防止に全力をあげてまいります。

以上